第二期宮崎県ヘリテージマネージャー養成講習会の第6回のテーマは、「近現代建築物について」です。当講習会では、宮崎県内にある著名な近現代建築物である丹下健三氏設計の「日南市文化センター(1962年)」を取り上げ、藤森照信氏にご講義いただきます。 建築史家である藤森照信氏は、同氏の評伝と作品について、「丹下健三(新建築社)」を丹下健三氏と共同で執筆されています。また、建築家としても知られており、代表作に「神長官守矢史料館(長野県)」「タンポポハウス(東京都)」「ラムネ温泉館(大分県)」があり、「熊本県立農業大学校学生寮(熊本県)」で 日本建築学会賞(作品賞)を受賞しています。

タイムスケジュール

10:45~ 受付開始

開場

(開演まで建物の見学ができます)

講習会 第一部 13:00~

「近現代建築物について (丹下健三と日南市文化センター)」

(涂中休憩)

15:00~

講習会 第二部 「(タイトル未定) 藤森建築について」

質疑応答、その他 16:00~

16:30 閉会 閉館 17:00

藤森先生は、独創的でユーモラス、リアルでシュールな、それでいてホッと落ち着く自然素材や植物を用いた建築を生み出しています。また、生み出された建物はそれを見る人の目を惹きつけ、建主から愛される無二の存在であり、時代を超えて生き続けていく建築であるとも考えられます。言いかえれば、50年後の登録有形文化財に最も近い建築であり、藤森先生は今もなおそれを創り続けている最強の建築家ではないでしょうか。その最強の建築家藤森照信先生に、丹下健三先生設計の「日南市文化センター」について語って頂きます。また第二部では藤森先生自身の建築について語って頂きます。 って頂きます。 <宮崎県へリテージマネージャー養成講習会実施委員 七川 淳>

※会場の都合により閉会以降、会場内での談話等はご遠慮ください。速やかに退場をお願い致します ※※講習会内に質疑応答の時間を設けてあります。藤森照信氏との直接的な質疑等は固くお断りさせて頂きます。 ※※※藤森照信氏を講師として宮崎に迎え、限りある時間で有意義な講習会にしたいと主催者一同考えております。 何卒、ご協力の程、宜しくお願い申し上げます。

<丹下健三>

1913年-2005年、建築家。「世界のタンゲ」と言われたように、日本人建築家として最も早く日本国外でも活躍した一人。

第二次世界大戦復興後から高度経済成長期にかけて、多くの国家プロジェクトを手がける。 文化勲章受賞、建築界のノーベル賞と言われるプリツカー賞を1987年に日本人で初めて受賞している。 代表作として「東京都庁舎」、「広島平和記念公園」、「代々木第一体育館」等多数。

<藤森照信>

1946 年長野県生まれ。日本の建築史家、建築家。工学博士。東京大学名誉教授。 専門は、日本近現代建築史、自然建築デザイン。日本建築学会の建築歴史・意匠委員会委員を歴任。

1998年「日本近代の都市・建築史の研究」で日本建築学会賞(論文賞)、2001年「熊本県立農業大学校学生寮」で日本建築学会賞(作品賞)を受賞。 独創的な建築を創り続ける建築家。

<ヘリテージマネージャー>

地域に眠る歴史文化遺産を発見し、保存し、活用して、まちづくりに活かす能力をもった人材(歴史文化遺産活用推進員)。 阪神・淡路大震災で多くの貴重な建築物が被災したことから、兵庫県が歴史文化遺産を守ろうと、平成13年度に建築士を対象に育成に乗り出したのが始まり。 詳しくは blog「ヘリテージマネージャー宮崎」(http://hmmiyazaki.blogspot.jp)をご覧ください。

場:入場無料(申込制 ※先着順) 入

申込期間:2015年07月01日(水)~08月10日(月)17:00まで

申込方法:ご希望の方は、必要事項をご記入の上、FAXまたはメールにてお申し込みください。

お問合せ:(一社)宮崎県建築士会

〒880-0802 宮崎県宮崎市別府町 2-12 宮崎県建友会館 3F

TEL:0985-27-3425 FAX:0985-27-3698 MAIL:info@miyazaki-aba.or.jp

ACCESS





【 申込書 兼 受講票】(個人用)

区分	□専門家	□一般			
ふりがな			CPD	□登録済	□未登録
氏名			【 No.		1
住所	(〒)	TEL		
			FAX		
勤務先			TEL		
学校名			FAX		
MAIL			受付 No.		(主催者記入欄)

※連名不可。コピーしてご使用ください。

※※申込受付後、受講票を FAX 又はメールにて返送致しますので、講習会当日必ずお持ちください。